

「高校生 ICT カンファレンス 2018 長野大会」の開催について

心の支援課

1 趣旨

インターネット・スマートフォン等の利用増加に伴い、性被害、ネット依存、不適切な書き込み等様々な問題が生じている。そこで、高校生が身近なスマートフォンやインターネットの課題について、自ら考え、他者の意見を聴き、議論し、意見をまとめ、発表する「高校生 ICT カンファレンス 2018 長野大会」を開催し、自主的なインターネット利用のルールづくり等を行うことを通して、情報モラルの向上、インターネットの適正な利用を推進する。

2 開催概要

- (1) 主催 長野県教育委員会
高校生 ICT Conference 実行委員会
〔 構成：安心ネットづくり促進協議会、大阪私学教育情報化研究会、
一般財団法人 草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 〕
- 共催 内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、消費者庁
- (2) 期 日 平成 30 年 9 月 29 日(土) 10:00～17:00
- (3) 場 所 安曇野市明科公民館 講堂 (安曇野市明科中川手 6824 番地 1)
- (4) 参加者 松本美須ヶヶ丘高校、松本工業高校、上田東高校、箕輪進修高校、明科高校、
高遠高校、飯山高校、豊科高校、松本深志高校、松川高校
以上 10 校、合計 43 名 (9 月 12 日(水)現在予定数)
- (5) 内容 【テーマ】社会で活躍するための ICT 活用法 ～18 才成人化を控えて～

プログラム	内容	備考
講演	株式会社 NTT ドコモ CSR 部 担当部長 山口幸夫 氏	インターネットの現状・課題・可能性に関する講演
熟議	当日編成するグループでディスカッション(熟議)を行う	グループ毎の熟議
発表	高校生によるプレゼンテーション	参加校毎の意見発表
県代表選考	県代表の選考・発表	参加者による投票で選出

※講評：公立大学法人長野大学企業情報学部企業情報学科 田中法博 教授

- (6) その他 ◆「高校生 ICT Conference2018 サミット」11月3日(土) (東京) 本県から1名
◆「高校生 ICT Conference2018 最終報告会」12月 (東京)

【参考】 高校生 ICT Conference とは

2011年に「高校生熟議」として大阪でスタート。2017年は東京、大阪等17拠点で開催され、計128校526人の高校生が参加。高校生同士が、身近なスマホやインターネットの問題を通して、共に考え、議論し、まとめ、発表することで、コミュニケーション力とプレゼンテーション力を育む場として開催。さらに高校生の意見を中央に届けるべく、各地域の代表がサミット(全国大会)により提言にまとめ、総務省、文部科学省等で発表。2018年は全国18拠点で開催予定。